

令和7年度

大学院医学系研究科

看護学専攻

博士後期課程

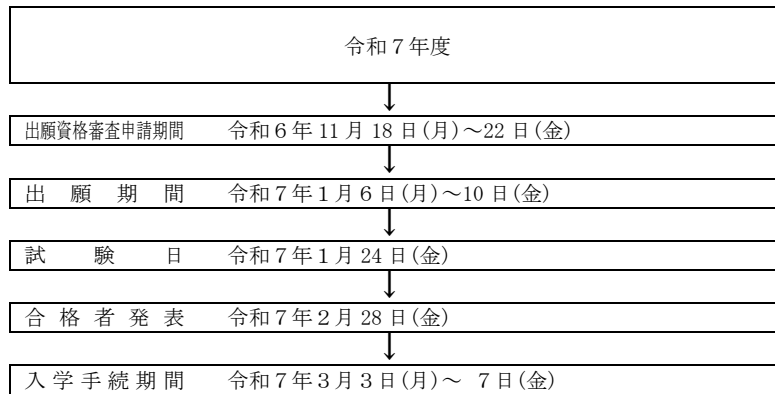
学生募集要項

[一般選抜・社会人選抜]

令和6年10月



入試日程の概要



目次

I. 受験案内	
1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
2 募集人員	2
3 入学の時期	2
4 出願資格	2
5 出願資格審査	2
6 出願手続	4
7 障がいのある入学志願者等の事前相談	7
8 入学者選抜方法	7
9 合格者発表	8
10 入学手続	8
11 個人情報の利用	9
II. 医学系研究科看護学専攻博士後期課程案内	
1 目的	10
2 修業年限	10
3 組織の概要	10
4 履修方法・修了要件	10
5 指導教員	11
6 長期履修制度	12
7 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例	12
8 学位	12
III. 入学案内	
1 経済的理由・特別な事情による入学料免除・徴収猶予	13
2 経済的理由・特別な事情による授業料免除・徴収猶予	13
3 大学院入学時成績優秀による授業料免除	13
4 奨学金制度	13
5 保険制度	13

<注意>

- 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を参照の上、必ず志願者本人が行ってください。（巻末参照）
- 受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。

[福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]

I. 受験案内

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

人間の存在や生命の尊厳への深い理解に基づき、卓越した知識と技術、豊かな人間性と高い倫理観、地域および世界を臨むことができる広い視野を有し、自律して研究活動を行うことにより、看護学の創造的・実践的な発展に貢献できる研究者、教育者、実践者、管理者を育成することを目指しており、以下の能力を有する人を入学生として受け入れる。

1) 求める学生像

(1) 能力，意欲等

- ① 看護学分野に関する高度な専門知識とともに、自律した研究活動を行うことができる能力を有すること（AP1）
- ② 看護学以外の多様な学問分野にも高い関心があり、看護学と他の学問領域を融合し、看護学研究に応用できる柔軟な発想力・対応力を有すること（AP2）
- ③ 次世代医療の実現・発展に貢献できる高い倫理観と、問題解決に向けた方法を探求できる能力を有すること（AP3）
- ④ 国内外の研究論文を読み解く基礎的な語学力を有し、地域から国際的な問題・課題やそれに対する自分の意見をわかりやすく表現できる能力を有すること（AP4）

(2) 入学までに学習・修得しておくことが期待される内容

修士課程・博士前期課程又はそれに準ずる教育課程あるいは社会生活において、看護学領域の知識・技能・洞察力を獲得し、正確な文書読解、論理的な記述、明快で適切な表現など、看護学分野の研究を進めるための基本的な言語運用能力を身に付けておくことを期待する。

2) 入学者選抜の基本方針

求める学生像を踏まえて、多様な観点から受験者の学力や資質を公平かつ多面的・総合的に評価することで、入学者を選抜する。

(1) 一般選抜

修士の学位や専門職学位を有する者および同等以上の学力があると認めた者に対し、成績証明書、研究計画書、口頭試問および英語能力試験（TOEIC スコア）で評価して選抜します。研究計画書、口頭試問および英語能力試験では、志望する教育研究区分の専門的知識、語学力、大学院で学ぶ意欲、適性、看護に対する姿勢、目的意識等を総合的に評価します。

口頭試問を重視しますが、成績証明書、研究計画書の評価が著しく低い場合には、判定に影響します。

(2) 社会人選抜

修士の学位や専門職学位を有する者および同等以上の学力があると認めた者で、看護師、保健師又は助産師の免許を有し、一定期間看護職として活躍している社会人に対し、成績証明書、研究計画書、口頭試問および英語能力試験（TOEIC スコア）で評価して選抜します。研究計画書、口頭試問および英語能力試験では、志望する教育研究区分の専門的知識、語学力、大学院で学ぶ意欲、適性、看護に対する姿勢・経験を踏まえた看護の課題、目的意識等を総合的に評価します。

口頭試問を重視しますが、成績証明書、研究計画書の評価が著しく低い場合には、判定に影響します。

試験方法とアドミッション・ポリシーの対応

試験方法	アドミッション・ポリシー
成績証明書	AP1
研究計画書	AP1, AP2, AP3
口頭試問	AP1, AP2, AP3, AP4
英語能力試験	AP4

2 募集人員

看護学専攻博士後期課程 3名 (「社会人選抜」含む)

3 入学の時期

令和7年4月

4 出願資格

(1) 一般選抜

- ① 修士の学位や専門職学位を有する者、及び令和7年3月までに取得見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同程度の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同程度の学力があると認めた者で、24歳に達した者

(2) 社会人選抜

「(1) 一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、看護師、保健師又は助産師の免許を有し、令和7年4月1日時点で、看護実務経験を有する者及び有することを見込める者

5 出願資格審査

4 出願資格「(1) 一般選抜」の⑥～⑧に該当する者については、次の要領により事前に出願資格の認定を受けてから出願してください。予め志望する指導教員(11ページ参照)に連絡を取り、入学後の教育・研究等について相談してください。指導教員の承諾が得られていない場合は、受理できませんので注意してください。

(1) 提出書類等（*印は本研究科所定の様式）

本研究科所定の様式は本学のホームページ(<https://www.u-fukui.ac.jp/>)「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」から入手してください。

提出書類等			摘要
*	1	出願資格審査願	出願資格認定申請書の記入上の注意を参照のうえ、作成してください。
*	2	履歴書	履歴書用紙の記入上の注意を参照の上、作成してください。
	3	最終学校の卒業等の証明書	最終出身学校の修了証明書又は卒業証明書で学校長等発行のもの。在学中又は中退の場合は、在学期間及び中退等の事由を記載した証明書並びにその前の学校の卒業証明書を提出してください。
	4	最終学校の成績証明書	最終出身学校の成績証明書で大学長等発行のもの。中退等の場合は、その前の学校の成績証明書を含めて提出してください。
	5	最終学校のカリキュラム	授業科目、単位数、必修・選択の別、履修年次、その他履修要件が明記されているもの。（※提出は任意ですが、できるだけ提出してください。）
*	6	研究業績調書	研究業績調書の記入上の注意を参照のうえ、作成してください。
	7	返信用封筒	長形3号の封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼付してください。

注：改姓により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓したことを証明できる書類（戸籍抄本など）を添付してください。

(2) 出願資格審査申請期間・方法

令和6年11月18日(月)～11月22日(金) 16時

出願資格審査申請書類等の提出は郵送又は持参によるものとします。

郵送の場合は、申請書類等を封筒に入れ、封筒の表に「大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程出願資格認定申請書在中」と朱書きしたうえで、簡易書留郵便で出願資格審査受付期間内に到着するよう送付してください。

持参の場合は、出願資格審査受付期間(土日祝日を除く)の9時から16時に提出してください。

(3) 出願資格審査申請書類等の問い合わせ・提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830

(4) 出願資格の審査方法

出願資格審査は、提出された申請書類等により行います。

(5) 出願資格審査の結果通知

審査結果の通知書を、出願期間開始の2日前までに本人宛に送付します。出願資格を認定された者は、出願手続を行ってください。

6 出願手続

事前に希望する指導教員（11 ページ参照）に連絡を取り、入学後の教育・研究等について相談してください。担当（指導）教員の承諾が得られていない場合は、受理できませんので注意してください。

（1）出願期間・方法

令和7年1月6日（月）～10日（金） 最終日 16時必着

- ① 出願書類は、市販の角形2号封筒（本学ホームページから「出願封筒用宛て名ラベル」をA4サイズでカラー印刷し、貼り付けたもの）に全て封入の上、郵送又は持参するものとします。

郵送の場合は、簡易書留速達郵便とし、それぞれの出願期間最終日の16時必着であることに十分に配慮し送付してください。ただし、期限後に到着した出願書類等のうち、令和7年1月8日（水）までの発信局日付印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。

持参の場合は、出願期間（土日祝日を除く）の9時から16時に提出してください。

- ② 出願期間終了後に受験票を送付します。試験日3日前までに受験票が到着しないときは、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当（電話 0776-61-8830）に問い合わせてください。

（2）出願書類等（*印は本研究科所定の様式）

本研究科所定の様式1, 2, 5, 9は本学のホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」から入手してください。

提出書類等			摘要
*	1	入学志願票	本学ホームページから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、入学志願票裏面の記入上の注意を参照のうえ、必ず自書してください。
*	2	受験票 写真	本学ホームページから所定の様式をA4サイズで印刷し、縦4cm×横3cmの写真（正面向き、無帽、上半身、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの）を各1枚貼付してください。
	3	修了証明書又は 修了見込証明書	出身大学（研究科）の修了証明書で、大学長又は研究科長等発行のもの。修了見込みの者は修了見込証明書を提出してください。なお、本学修了者は、提出不要です。また、本学以外の修了者であっても、成績証明書で修了年月が確認できれば提出不要です。
	4	成績証明書	出身大学（研究科）の成績証明書で、大学長又は研究科長等発行のもの
*	5	研究計画書	本学ホームページから所定の様式を入手し、志望する研究のテーマ及び目的、動機、内容（1200文字以内）について記述してください。 ※A4サイズで作成してください。
*	6	出願確認票 （検定料支払の証明）	インターネット出願サイトにより手続を行います。入力、検定料支払後、A4サイズで印刷し、提出してください。 6ページ「(3) 検定料の支払方法」をご確認ください。 ※大学院医学系研究科修士課程 一般選抜／社会人選抜（第1回）と表示されますが、そのまま提出してください。
	7	返信用封筒 （受験票送付用）	市販の長形3号封筒（235mm×120mm）に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分の切手を貼付してください。
	8	TOEIC® L&R 公式認定証	TOEICのOfficial Score Certificate（公式認定証）を以下のとおり提出してください。 ○令和6年4月以降のスコアを提出する場合 デジタル公式認定証を印刷して提出してください。 ○令和6年3月以前のスコアを提出する場合

			<p>紙の公式認定証のコピー、もしくはデジタル公式認定証を印刷して提出してください。</p> <p>紙の公式認定証のコピーを提出した場合は、選抜試験日にスコアの原本確認を行うので、当日必ず公式認定証の原本を持参してください。原本確認ができない場合は口頭試験の受験を認めないことがあります。</p> <p>なお、スコアは令和4年9月1日以降発行のものに限ります。また、TOEIC-IP (カレッジTOEIC)、TOEIC SW、TOEIC Bridge のスコアは認めません。</p> <p>※出願までに公式認定証の提出が間に合わない場合には、その旨必ず学務部松岡キャンパス学務課入試担当宛に連絡してください。</p>
*	9	受験許可証	<p>在職のまま入学しようとする者は、出願に際して所属長の受験許可証を提出してください。</p> <p>※本学所定の様式以外での提出も可</p>

※ 出願資格の認定を受けて出願する者は、3の修了証明書又は修了見込証明書及び4の成績証明書の提出は不要です。

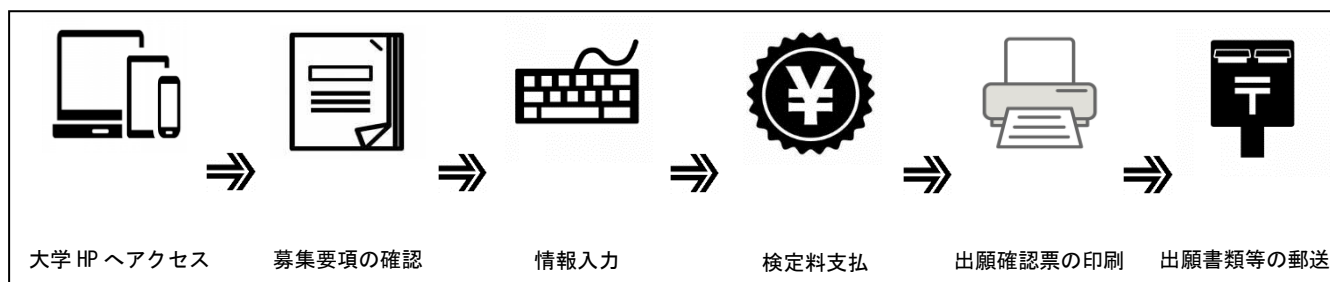
※ 社会人選抜により出願する者は、上記の出願書類等の他に、以下の書類を併せて提出してください。

提出書類等		摘要
10	免許証の写し	看護師、保健師又は助産師の免許証の写し(A4サイズに縮小してください)
11	在職期間証明書	在職時の職名、勤務期間を証明できる書類

注：① 提出の際には、本学ホームページから「出願封筒用宛て名ラベル」をA4サイズでカラー印刷し、市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に貼り付け、出願書類を全て封入の上、提出してください。

- ② 改姓により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓したことを証明できる書類(戸籍抄本など)を添付してください。
- ③ 証明関係書類は、原本を提出してください。
- ④ 出願書類等の受理後は、どのような事情があっても出願書類等の返還並びに記載事項の変更は認められません。
- ⑤ 出願書類等に不備がある場合は、受理できないことがあるので十分注意してください。
- ⑥ 出願書類等の記載が事実と相違していることが判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 出願資格審査において、修了証明書(又は卒業証明書)、成績証明書を提出した場合は、改めてこれらの証明書を提出する必要はありません。
- ⑧ 外国人留学生については、出願書類等が若干異なりますので、出願前に本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に問い合わせてください。

(3) 検定料の支払方法



インターネットにより行います。支払完了には下記①～④のすべての手続きが必要です。

なお、本学大学院博士前期課程又は修士課程に在学中の場合は、検定料は納入不要です。該当の方は、できるだけ出願期間前に、松岡キャンパス学務課入試担当（電話 0776-61-8830）にお問い合わせてください。

①インターネット出願サイトによる情報の入力

インターネット出願サイトへは、福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) からアクセスできます。

※「大学院医学系研究科修士課程 一般選抜／社会人選抜（第1回）」を選択してください。

情報入力可能期間

令和6年12月23日（月）～令和7年1月10日（金）

*出願期間とは異なります。

②検定料の支払

検定料 30,000円

検定料の他に、支払手数料（自己負担）が必要です。

検定料の詳細は、以下を参照してください。

<検定料支払期間>

令和6年12月23日（月）～令和7年1月10日（金）

*出願期間とは異なります。

ただし、郵送による出願の場合、令和7年1月10日（金）16時必着であることに特に注意して早めに支払ってください。

<検定料支払方法>

コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払）、クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club）及びネットバンキングのいずれかで支払可能です。

<支払に際しての留意事項>

ア. 銀行窓口での支払はできません。

イ. コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。

ウ. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。

エ. 支払手数料は、入学志願者本人の負担となります。

オ. 出願書類等を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済みの検定料は返還しません。該当者は、速やかに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当にお問い合わせください。

(ア) 検定料を支払ったが、本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願書類等が受理されなかった）場合

(イ) 検定料を誤って二重に支払った場合

* 検定料の返還請求の方法

本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、A4サイズで印刷して必要事項を
もれなく記入した上で、必ず「出願確認票（提出用）」を添付して期限までに下記請求先
に提出してください。

掲載先： 本学ホームページ

トップページ>受験生の方へ>入試情報・募集要項>入学検定料返還・免除請求

https://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/exemption/

提出期限：令和7年3月28日（金） 17時 必着

※様式は必ず大学院用を使用してください。記入漏れがある場合は受付できませんので
注意してください。

問い合わせ・請求（送付）先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

電話 0776-61-8830

③出願確認票、出願書類等の印刷・記入

④出願確認票等の全ての出願書類の郵送

(注) インターネットでの情報入力及び検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。
出願期間内に、出願書類を郵送（必着）することで完了となります。

7 障がいのある入学志願者等の事前相談

本研究科入学志願者で、疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を希望する
者は、出願期間開始14日前までに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ申し出てください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がいを有することとなった場合には、速やかに相談
してください。

8 入学者選抜方法

入学者の選抜方法は、提出された成績証明書、研究計画書、TOEIC Listening & Reading Test の
スコア及び口頭試問の結果を総合して合格者を決定します。

(1) 口頭試問の期日

令和7年1月24日（金）

(2) 口頭試問の時間

科目等	時間	一般選抜	社会人選抜
口頭試問	10:00 ~	○	○

(備考) 一般選抜、社会人選抜ともに、看護に関する専門知識の口頭試問を行います。

(3) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、9時40分までに、面接控室に入室してください。試験場内の案内図は、試験当日、
試験場入口に掲示します。
- ② 集合時刻に遅刻した場合は、特別な理由がある場合を除き、受験を認めません。
- ③ 本研究科が課す口頭試問を受験しなかった場合は、失格となります。

- ④ 受験中は受験票を常に携帯してください。
なお、受験票を忘失・紛失（又は破損）した場合には、係員に申し出て再発行などの措置を受けてください。
- ⑤ 計時以外の機能を持った時計の使用は認めません。なお、試験室には時計はありません。
- ⑥ 携帯電話・スマートフォン等の通信機器や音の出る機器は、試験場に入る前に必ず電源を切って、かばんに入れてください。また、試験監督者からの通信機器等に関する注意や指示に従わない場合は、不正行為とみなすことがありますので、留意してください。
- ⑦ 試験終了時までには、試験場（面接控室含む）外へ出ることはできません。体調不良又はトイレ等やむを得ない場合には挙手をして監督者の指示に従ってください。
- ⑧ 試験当日、自家用車で来た場合には、第1駐車場又は第2駐車場（巻末の試験場案内図を参照）に駐車してください。
- ⑨ 出願時に TOEIC の Official Score Certificate（公式認定証）のコピーを提出した者（令和6年3月以前のスコア）は、確認を行いますので、試験当日必ず持参してください。試験当日に原本が確認できない場合、口頭試問の受験を認めないことがありますので注意してください。また、出願時に公式認定証の提出が間に合わなかった受験者は、試験当日必ず公式認定証（原本もしくはデジタル公式認定証を印刷したものに限り。紙の公式認定証のコピーは不可）を持参し、提出してください。試験当日に原本が確認できない場合、口頭試問の受験を認めないことがありますので注意してください。

（4）試験場

福井大学松岡キャンパス 看護学科棟（巻末の位置図及び試験場案内図を参照）

（5）感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、症状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

なお、上記理由により受験できなかった場合、追試験は実施せず、検定料の返還も行いません。

※感染症の状況に応じて変更する場合があります。変更となった場合は、本学ホームページの「受験者の方へ」内でお知らせします。

9 合格者発表

令和7年2月28日（金）10時

本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」内に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者あてに合格通知書を送付します。なお、電話等による照会には一切応じません。

10 入学手続

合格者には、合格通知書とともに「入学手続要項」等を送付します。入学手続に関するすべての事項は、合格者本人がこの入学手続要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった者は、本研究科への入学を辞退したものと取り扱います。

（1）入学手続期間・方法

令和7年3月3日（月）～7日（金） 最終日16時必着

入学手続書類等は本学所定の封筒に入れ、郵送又は持参するものとします。

郵送の場合は、簡易書留速達郵便とし、令和7年3月7日(金)16時必着であることに十分注意して送付してください。期限後に到着したものはいかなる理由があっても一切受理しないので、郵便事情等を考えて早めに送付してください。(期日前到着は可)

持参の場合は、入学手続期間(土日祝日を除く)の9時から16時に提出してください。

(2) 入学手続書類等の提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 電話 0776-61-8830

(3) 入学手続時に要する経費

入学料 282,000 円 (予定額)

授業料 前期分 267,900 円 年額 535,800 円 (予定額)

注：入学時及び在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には、改定時から改定後の額が適用されます。入学料・授業料の納入方法は、合格者に送付する「入学手続要項」に記載します。

本学大学院博士前期課程又は修士課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、入学料の納入は不要です。

11 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等の制度の運用、③入学者の受入準備(学籍管理、履修準備含む)、④入試の改善や志願動向等の調査に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する及び本人の同意を得た場合のほかは、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

(1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由があるときに、当該行政機関に個人情報を提供する場合

(2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合(なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課すこととなります。)

(3) 提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害する恐れがない範囲で、学術研究の目的のために提供する場合

(4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報(氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る)を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に情報提供する場合

(問い合わせ先) 福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

電話 0776-61-8830

II. 医学系研究科看護学専攻博士後期課程案内

1 目的

本学医学系研究科看護学専攻博士後期課程は、高い倫理観と良識のもと、グローバルな視点と多角的・科学的な分析能力を備え、卓越した看護理論・技術と異分野を融合し、データや ICT・ロボット・AI 等を活用しながら、様々な課題の解決策を国内外に応用する“広域ヘルスケア”及び乳幼児から老年期にいたる生涯を通じた個人の発達を促進させる“生涯発達ヘルスケア”を統合・実践できる研究・教育者、トップリーダーを養成し、看護学の発展と国内外の地域社会に貢献することを目的としています。

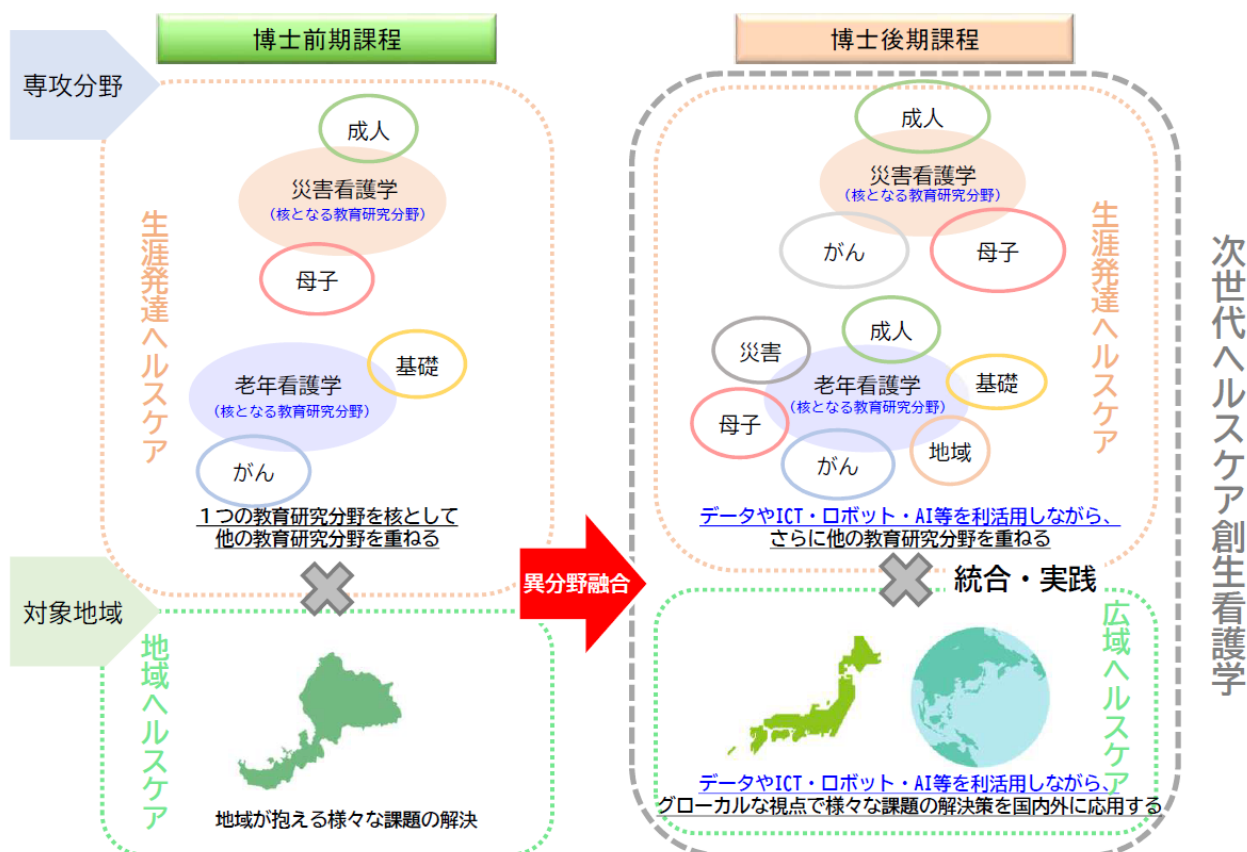
2 修業年限

3年を標準とします。

3 組織の概要

博士後期課程では、異分野を融合し、データや ICT・ロボット・AI 等を活用しながら、博士前期課程における8つの教育研究分野（基礎看護学、成人看護学、災害看護学、がん看護学、老年看護学、精神看護学、地域看護学、母子看護学）を核としつつも更に多くの他教育研究分野を重ね、“生涯発達ヘルスケア”と、様々な課題の解決策を国内外に応用する“広域ヘルスケア”を統合することにより、人々が生活を営む地域の特性に応じたヘルスケアを追求する“次世代ヘルスケア創生看護学”の研究を進めていきます。

既設の課程との関係（学びのイメージ）



4 履修方法・修了要件

16単位（共通科目4単位以上【共通科目A：必修科目1単位，選択科目1単位以上，共通科目B：必修科目1単位，選択科目1科目・2単位以上】，専門科目4単位，特別研究科目8単位）以上を修得し，かつ，学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格することにより，博士（看護学）の学位を授与する。

カリキュラムは次頁のとおり。

科目群	授 業 科 目	配当 年次	単位数		履修 時間数		修得単位
			必 修	選 択	講 義	演 習	
共 通 科 目	共通科目 A	アドバンストナーシング リサーチ	1	1			指導教員の指導により下記 のとおり修得しなければならない。
		保健医学におけるデータ 解析法（量的）	1		1		
		保健医学におけるデータ 解析法（質的）	1		1		
	共通科目 B	アントレプレナーシップ 論	1～2		2		共通科目 A 必修科目 1 単位 選択科目 1 単位以上 共通科目 B 必修科目 1 単位 選択科目 1 単位以上
		デザイン思考	1～2		2		
		ヘルステック実践論	1	1			
		異文化コミュニケーション	1～2		1		
	地域医療ケア・マネジメ ント	1～2		1		専門科目 4 単位	
	生涯発達とこころ	1～2		1		特別研究科目 8 単位	
専 門 科 目	次世代ヘルスケア創生看 護学特論	1 (通年)	2			計 16 単位以上を修得	
	次世代ヘルスケア創生看 護学演習	2 (通年)	2				
特 別 研究科目	次世代ヘルスケア創生看 護学特別研究	1～3 (通年)	8				

5 指導教員

教育研究区分	指導教員	連絡先
次 世 代 へ ル ス ケ ア 創 生 看 護 ア 学	上原 佳子	uehara@u-fukui.ac.jp
	宇隨 弘泰	huzui@u-fukui.ac.jp
	佐藤 大介	satodai@u-fukui.ac.jp
	波崎 由美子	yuminami@u-fukui.ac.jp
	長谷川 智子	hasekatz@u-fukui.ac.jp
	四谷 淳子	jjyotsuya@u-fukui.ac.jp
	川口 めぐみ	senmegu@u-fukui.ac.jp
	本田 信治	s-honda@u-fukui.ac.jp
	青木 未来	m-aoki@u-fukui.ac.jp
	北野 華奈恵	kyoshi@u-fukui.ac.jp
	平井 孝治	hirai-t@u-fukui.ac.jp

6 長期履修制度

本研究科では、職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを申請する者については、審査のうえ許可することがあります。

詳細については本学松岡キャンパス学務課（0776-61-8241）にお問い合わせください。

7 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高くなっています。また、看護の現場における臨床経験、実践経験を有することは、看護学をより深く研究するために重要です。しかし、大学院に進学するためには、その勤務を離れて修学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、本学医学系研究科看護学専攻博士後期課程では、離職することなく修学し、修了後には、現職機関において働き続けることが可能となるよう、大学院設置基準第14条「教育方法の特例」による教育を実施します。

教育方法の特例を受ける者は、指導教員と相談のうえ、授業及び研究指導を夜間や特定の時間又は時期に履修することができます。

8 学位

- (1) 授与学位は、博士（看護学）です。
- (2) 学位は、大学院に3年以上在学（休学期間は除く）し、16単位以上を修得し、かつ、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格した者に授与します。

Ⅲ. 入学案内

1 経済的理由・特別な事情による入学料免除・徴収猶予

入学料の納入が著しく困難であると認められる者に対して、申請資格のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学料の全額又は一部免除、及び、徴収を猶予する制度です。

①経済的理由によって納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合

②入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡もしくは失職（定年退職、自己都合退職を除く）した場合

③入学前1年以内において、入学する者又は学資負担者が風水害及び地震等の災害を受けた場合

2 経済的理由・特別な事情による授業料免除・徴収猶予

授業料の納入が困難な学生で、申請資格のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ、授業料の全部又は一部免除を行う制度です。一部免除となった場合は、当該学期を超えない範囲で一定期間、残りの授業料の徴収が猶予されます。

①経済的理由によって納付期限までに授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合

②入学前1年以内（入学後は各期の納期前6か月以内）において、学資負担者が死亡もしくは失職（定年退職、自己都合退職を除く）した場合

③入学前1年以内（入学後は各期の納期前6か月以内）において、学生又は学資負担者が風水害及び地震等の災害を受けた場合

3 大学院入学時成績優秀による授業料免除

優秀な成績で大学院に合格した者について、申請資格のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学後1年間の授業料の各期半額を免除する制度です。ただし、修学状況により、授業料の免除期間が半期で終了する場合があります。なお、経済的理由・特別な事情による授業料免除・徴収猶予申請と併願可能です。

①現職教員等又は医療機関、企業等に勤務する者で優秀な成績で合格した者

②医学系研究科においてATMプログラムを利用し優秀な成績で合格した者

③医学系研究科において地域総合医療学コース及び医科学コースを選択し優秀な成績で合格した者

4 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構

人物、学業ともに優秀であり、経済的理由により修学が困難であると認められる者に対して、次の奨学金貸与の制度があります。

第一種奨学生（無利子）	月額 80,000 円, 122,000 円から選択
第二種奨学生（有利子）	月額 50,000 円, 80,000 円, 100,000 円, 130,000 円, 150,000 円から選択

5 保険制度

(1) 学生教育研究災害傷害保険

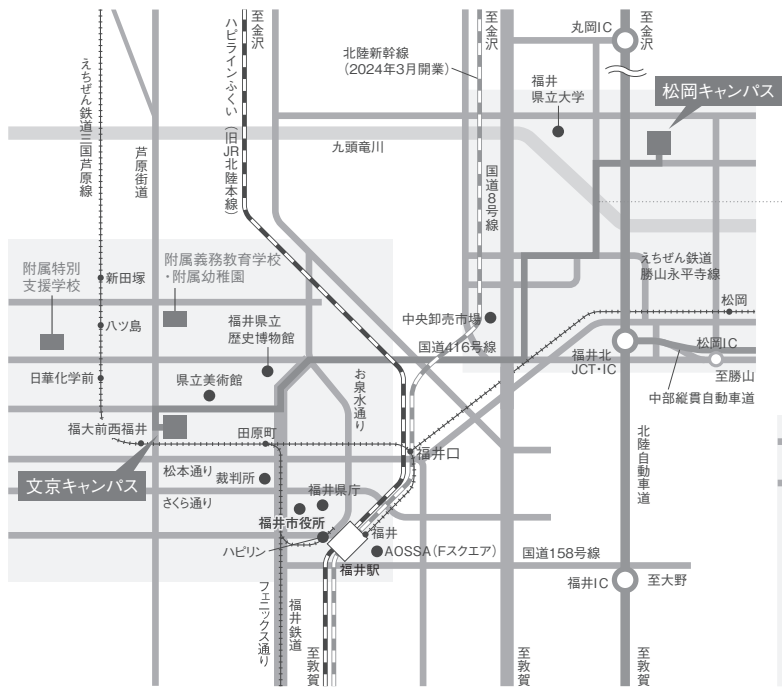
任意加入の保険です。教育研究活動（正課、学校主催行事、課外活動）、通学中などの災害事故に対する保険制度で、教育研究活動・通学中に生じた不慮の事故によって、身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。

(2) 学研災付帯学生生活総合保険

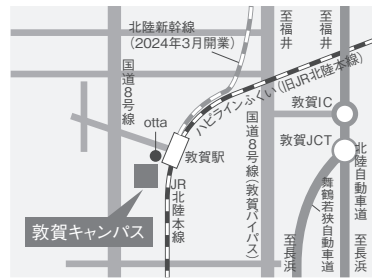
日常生活における傷害はもとより、他人に対する傷害、財物の損壊などの賠償責任に対し、保険金が支払われます。

この保険は、(1)の学生教育研究災害傷害保険に加入が条件となります。

福井大学位置図



両キャンパスを結ぶ連絡バスで移動できます。(約30分)



■敦賀キャンパス【附属国際原子力工学研究所】への経路

- 鉄道 敦賀駅から徒歩で約3分
- 北陸自動車道 敦賀ICから敦賀バイパス国道8号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道8号線で南へ約3km

■文京キャンパス【教育学部・工学部・国際地域学部】への経路

- バス 福井駅(約10分)→福井大学前下車 [福井駅西口から出て市内バス乗り場2番から]
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅→福大前西福井駅下車 [福井駅東口から出て三国芦原線で約10分] *西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー 福井駅(約10分)→福井大学文京下車 [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・ICから国道416号線で西へ約7km 福井ICから国道158号線で西へ約8km

■松岡キャンパス【医学部】への経路

- バス 福井駅(約35分)→福井大学病院前下車 [福井駅西口から出て市内バス乗り場1番から]
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅→松岡下車 バスに乗り換え約5分 [福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分+バス] *西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー 福井駅(約30分)→福井大学松岡下車 [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・ICから北へ約4km、又は丸岡ICから南へ約5km *標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- 電車 大阪・京都→湖西線経由→福井 (特急・新幹線で、京都から約1時間15分、大阪から約1時間45分)
- 自動車 大阪・京都→<名神>→米原JCT→<北陸>→福井・福井北JCT・IC (京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バス 大阪・京都→<名神・北陸>→福井 (京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

- 電車 名古屋・静岡→米原経由→福井 (名古屋から新幹線・特急で約1時間30分)
- 自動車 名古屋→<名神>→米原JCT→<北陸>→福井・福井北JCT・IC (約2時間)
- 高速バス 名古屋→<名神・北陸>→福井 (約2時間50分)

東京方面から

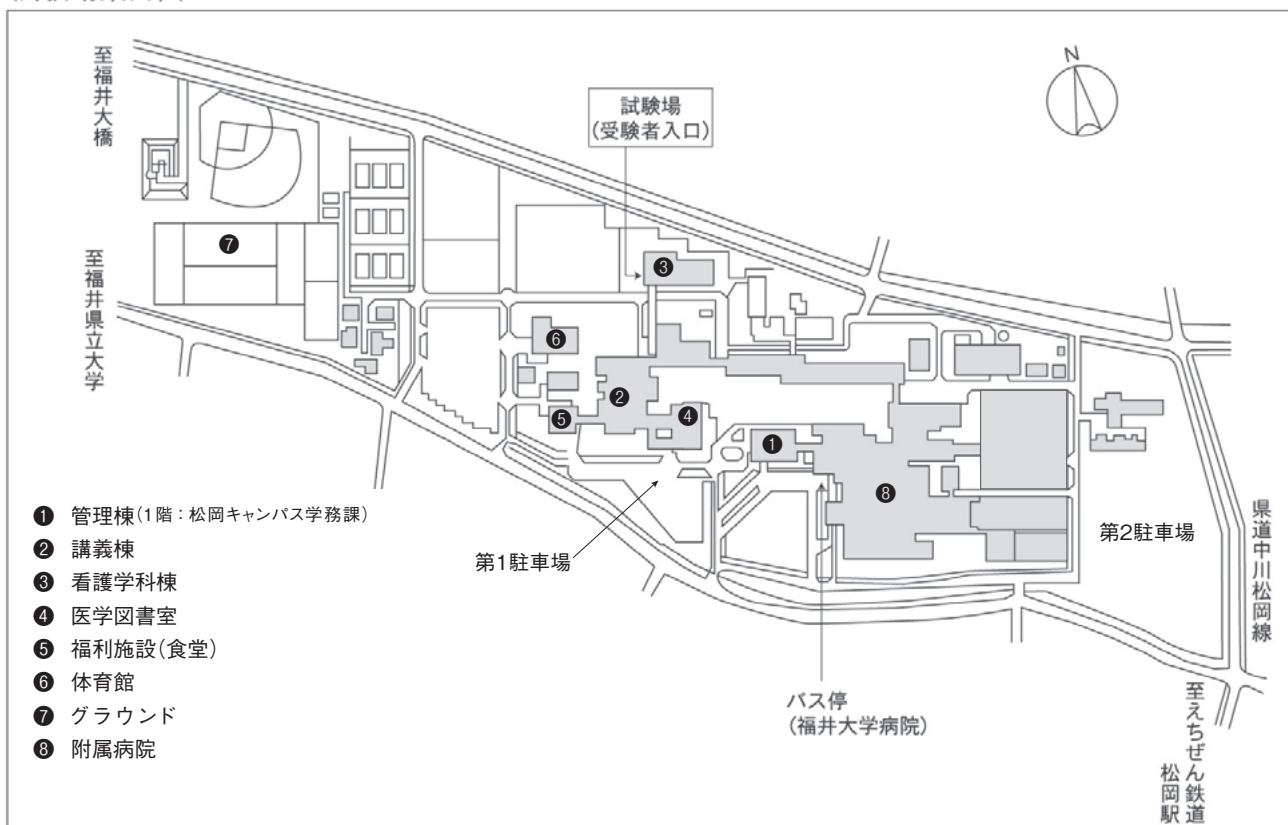
- 飛行機 東京羽田→小松空港(1時間)→福井(連絡バス1時間)
- 電車 東京→米原経由→福井(新幹線・特急約3時間30分) 東京→金沢経由→福井(新幹線約2時間50分)(直通)
- 自動車 東京→<東名・名神>→米原JCT→<北陸>→福井・福井北JCT・IC (約6時間30分) *高速バスもあります。

金沢・新潟方面から

- 電車 金沢・新潟→福井(金沢から新幹線で約20分)
- 自動車 金沢→<北陸>→丸岡→福井北JCT・IC(約1時間)



試験場案内図



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部 松岡キャンパス学務課入試担当

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電話 0776-61-8830

〈注意〉

- 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- 受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。〔福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>〕
- 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金の9:00～17:00 に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。

令和7年度 福井大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程
出願資格認定申請書

福井大学長 殿

貴大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程の入学者選抜試験に出願を希望します。
ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

令和 年 月 日

フリガナ

氏 名

昭和・平成 年 月 日生 (満 才)

指 導 教 員		
審 査 結 果 の 先 連 絡	〒	(電話番号 - -)
	E-mail:	
区 分	年 月	履 歴 事 項
学 歴	昭・平・令 年 月	立 高等学校 卒業 中等教育学校
	昭・平・令 年 月	
職 歴	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	
免 許 資 格 等	昭・平・令 年 月	
	昭・平・令 年 月	

(注) 裏面の「記入上の注意」を参照し、正しく記入してください。

学会及び社会における活動経験等

【記入上の注意】

- 1 青又は黒のボールペンを使用（消せるボールペンは使用不可）し、楷書で記入するとともに、該当事項を○で囲んでください。
- 2 氏名は自署とし、戸籍のとおり記入のうえ、フリガナを付けてください。
また、外国人の場合は、必ず「外国人登録原票記載事項証明書」又は「在留カード」記載の氏名を記入し、フリガナを付けてください。
- 3 審査結果の連絡先は、番地、棟番号、戸番まで正確に記入してください。
- 4 履歴事項については、次のとおり記入してください。記入欄が不足する場合は、別紙に記載し、添付してください。この用紙には貼り付けないでください。
 - ① 学歴欄は、高等学校卒業以降の学歴を自宅学習や予備校学習も含め、空白期間のないように記入してください。ただし、外国人の場合は小学校入学から記入してください。
 - ② 職歴欄は、看護領域等が分かるように勤務部署、職名等まで詳細に記入してください。
また、家事手伝いや無職の期間も記入し、学歴欄同様に空白期間のないように現在に至るまで記入してください。
 - ③ 免許・資格等欄は、取得年月及び免許・資格等の名称を記入してください。
 - ④ 学会及び社会における活動経験等欄は、経験がある場合は、その概要について記入してください。

令和7年度 福井大学大学院医学系研究科 看護学専攻博士後期課程入学志願票

出願日：令和 年 月 日

受験番号

※

受験区分	第1回 ・ ()			出願前3か月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真を貼付してください。 (縦4cm×横3cm)
選考区分	一般選抜 ・ 社会人選抜			
フリガナ		性別	男 ・ 女	
氏名		年齢	歳	
生年月日	昭和・平成 年 月 日			
指導教員				
出願資格	大学	立 大学 研究科 専攻 昭和 平成 年 月 修了・修了見込 令和		
	その他	* 令和7年4月1日時点での見込み 看護実務経験年数 年 月 (社会人選抜のみ)		
免許取得年月	看護師	昭和・平成・令和 年 月 (免許番号)		
及び	保健師	昭和・平成・令和 年 月 (免許番号)		
免許番号	助産師	昭和・平成・令和 年 月 (免許番号)		
現住所	〒 (電話番号 - -)			
	E-mail:			
連絡先 (合格通知先)	〒 (電話番号 - -)			
	E-mail: <input type="checkbox"/> 現住所と同じ			

- (注) 1. 出願に当たっては、指導教員と相談のうえ、提出してください。
2. 裏面の「記入上の注意」をよく読んで正しく記入してください。

履 歴 事 項

		氏 名		
区分	年 月	事	項	
学 歴	昭・平・令 年 月	立	高 等 学 校 中 等 教 育 学 校	卒 業
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
職 歴	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
	昭・平・令 年 月			
研究業績等				
修士論文、学会発表等の名称		著者名又は 発表者名	発表雑誌又は発表学会誌の名 称	発行又は 発表年月
学会及び社会における活動経験等				

【記入上の注意】

- 1 青又は黒のボールペンを使用(消せるボールペンは使用不可)し、楷書で記入するとともに、該当事項を○で囲んでください。
- 2 ※印の欄は記入しないでください。
- 3 氏名は戸籍のとおり記入し、フリガナを付けてください。
また、外国人の場合は、必ず「外国人登録原票記載事項証明書」又は「在留カード」記載の氏名を記入し、フリガナを付けてください。
- 4 現住所等は、番地、棟番号、戸番まで正確に記入してください。
- 5 履歴事項については、次のとおり記入してください。記入欄が不足する場合は、別紙に記載し添付してください。
この用紙には貼り付けしないでください。
 - ① 学歴欄は、高等学校卒業以降の学歴を自宅学習や予備校学習も含め、空白期間のないように記入してください。
 - ② 職歴欄は、看護領域等が分かるように勤務部署、職名等まで詳細に記入してください。
また、家事手伝いや無職の期間も記入し、学歴欄同様に空白期間のないように現在に至るまで記入してください。
 - ③ 学会及び社会における活動経験等欄は、経験がある場合は、その概要について記入してください。

令和 7 年度

福井大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程受験票

受験区分	第1回 ・ ()	写真貼付欄 正面向き，無帽，上半身，無背景で出願前3か月以内に撮影したものを全面のり付けして貼付してください。 縦4cm×横3cm
選考区分	一般選抜 ・ 社会人選抜	
受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
志望する 教育研究区分	次世代ヘルスケア創生看護学	

- (注) 1 ※印欄は記入しないでください。
2 受験区分，選考区分欄は，該当事項を○で囲んでください。
3 本用紙は必ずA4サイズで印刷してください。

-----切-り-離-さ-な-い-こ-と-----

令和 7 年度

福井大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程写真票

受験区分	第1回 ・ ()	写真貼付欄 受験票と同一の写真を全面のり付けして貼付してください。
選考区分	一般選抜 ・ 社会人選抜	
受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
志望する 教育研究区分	次世代ヘルスケア創生看護学	

- (注) 1 ※印欄は記入しないでください。
2 受験区分，選考区分欄は，該当事項を○で囲んでください。
3 本用紙は必ずA4サイズで印刷してください。

研究計画書

フリガナ		受験番号	※
氏名			
志望する研究のテーマ			
研究の目的、動機、内容について記述してください。(1,200字以内)			

- (注) 1. ワードプロ作成可、フォントサイズは10.5p~12pを使用してください。(A4サイズ1枚)
2. ※印の欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

受験許可証

氏名

昭和
平成 年 月 日生

上記の者が、令和7年度福井大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程の入学者選抜試験を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学大学院に入学した場合は、在職のまま在学することを認めます。

令和 年 月 日

福井大学長 あて

所在地

所属機関

所属長

⑩

※印の欄は、記入しないでください。

速達

郵便局の
窓口から
郵送して
ください

9 1 0 - 1 1 9 3

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月二二二一三

福井大学 学務部

松岡キャンパス学務課 入試担当 行

簡易書留

令和7年度 福井大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程出願書類 在中

出願期間最終日16時必着
(最終日2日前消印の簡易書留速達は有効)

志願者	氏名	
	住所	〒

出願書類チェックリスト

氏名: _____

	出願書類	対象者	確認
1	入学志願票	全員	<input type="checkbox"/>
2	受験票・写真票	全員	<input type="checkbox"/>
3	修了(見込)証明書	全員	<input type="checkbox"/>
4	成績証明書	全員	<input type="checkbox"/>
5	研究計画書	全員	<input type="checkbox"/>
6	出願確認票	全員	<input type="checkbox"/>
7	返信用封筒	全員	<input type="checkbox"/>
8	TOEIC® L&R 公式認定証	全員	<input type="checkbox"/>
9	受験許可証	該当者	<input type="checkbox"/>
10	免許証の写し	該当者	<input type="checkbox"/>
11	在職期間証明書	該当者	<input type="checkbox"/>

※詳細は学生募集要項を熟読して確認してください。

※このチェックリストは出願時に活用していただくもので、提出いただく必要はありません。